

東日本大震災と新潟 (ロジスティクス)

— 平成23年5月11日 —

5月11日 国土交通省の「第2回高速道路のあり方検討
有識者委員会」で新潟市長が説明した資料です。

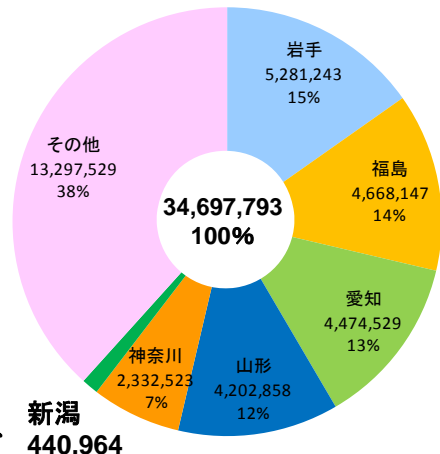
平時、宮城県と新潟県の人的交流および経済関係はかなり希薄

宮城発

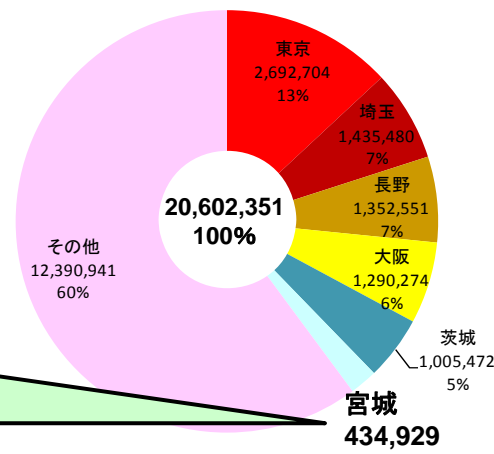
新潟発

貨物
単位:トン

宮城から新潟へは
1.2%

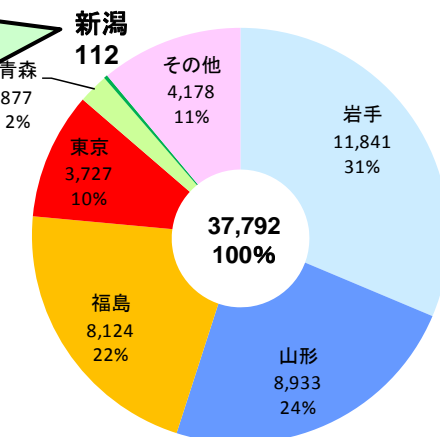


新潟から宮城へは
2.1%

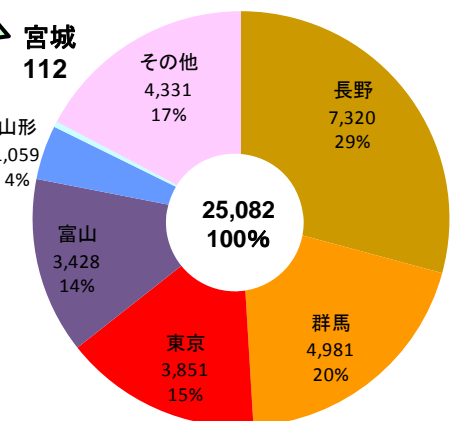


旅客
単位:1,000人

宮城から新潟へは
0.3%



新潟から宮城へは
0.4%



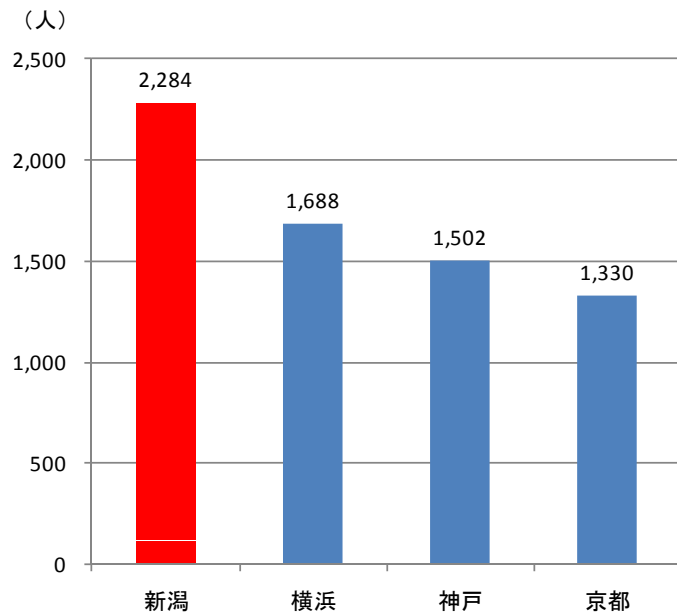
仙台市への初動支援で新潟市が先行

支援のトップグループは新潟、神戸、名古屋、京都、札幌の5市

- 被災者の受け入れ数は被災3県(岩手、宮城、福島)を除き新潟県が突出している

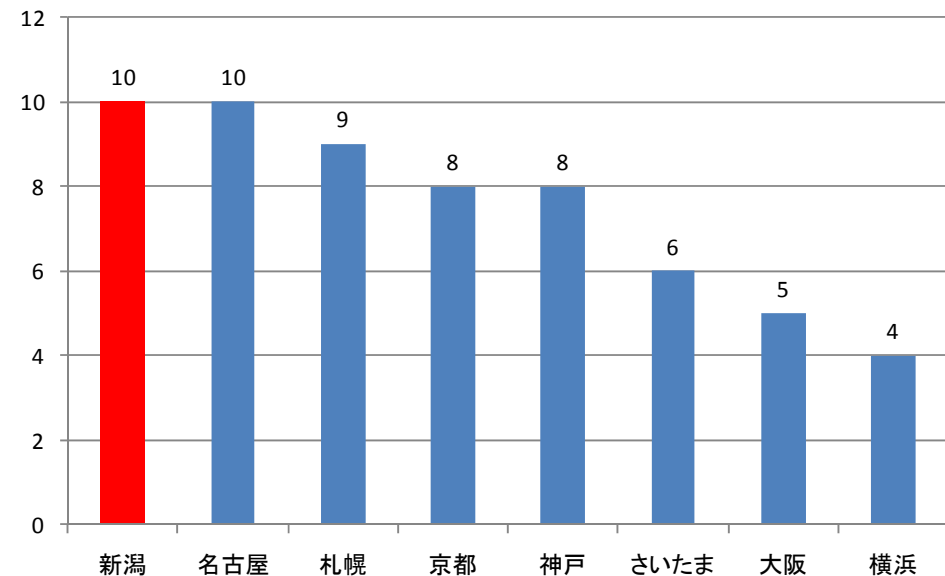
仙台市への派遣人員

(延べ実数 3月末集計)



仙台市への物資支援

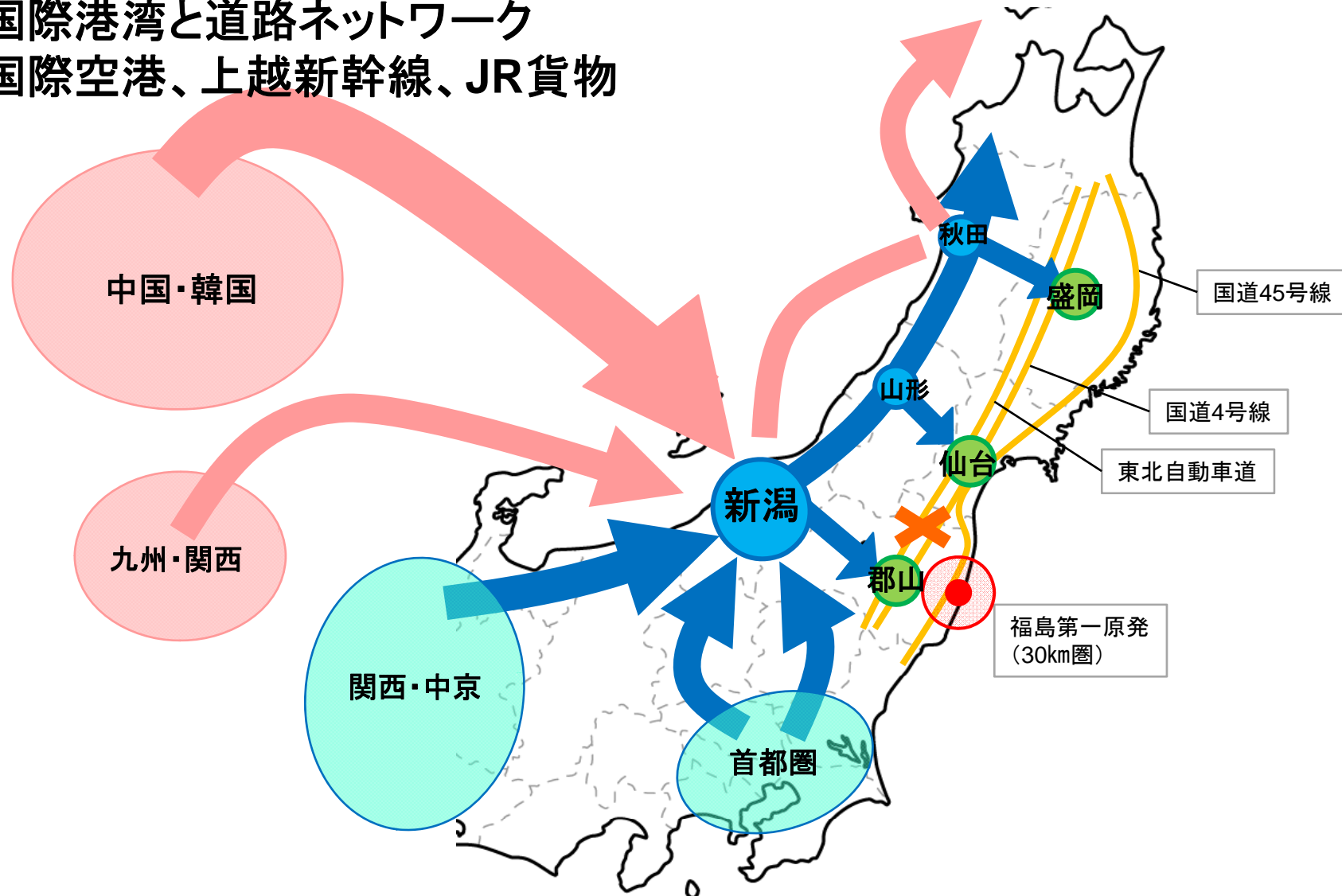
(ポイント)



支援物資は①米飯類②ミルク類③水④毛布・オムツなど。
各物資の提供量で1～5位をポイント制でランク付けした。
(出典:20大都市災害相互協定)

被災地支援と新潟のロジスティクス(兵站基地)

国際港湾と道路ネットワーク
国際空港、上越新幹線、JR貨物



八戸港、仙台港の代替で、3月のコンテナ取扱いが過去最高を記録

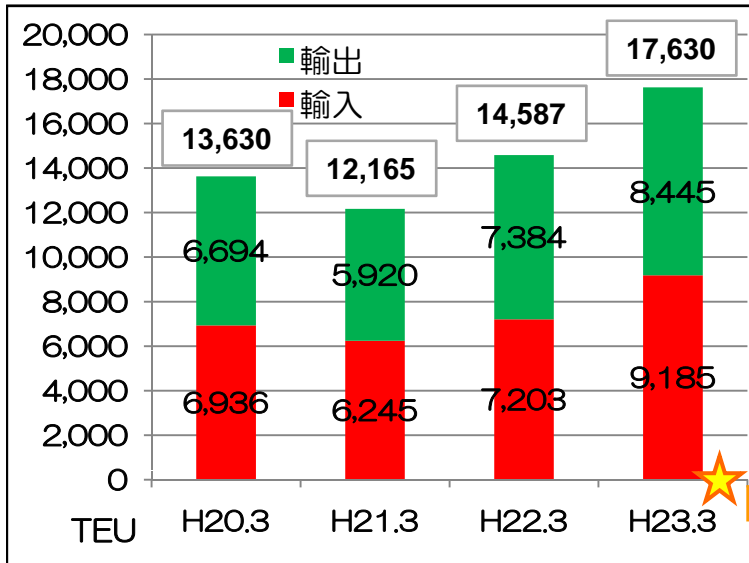
港湾・コンテナ貨物

- 3/18、27に2隻、八戸港分54TEU、仙台港分137TEUを緊急荷降ろし
- 韓国から49TEUの支援物資搬入(水480トン、米飯10万食など)

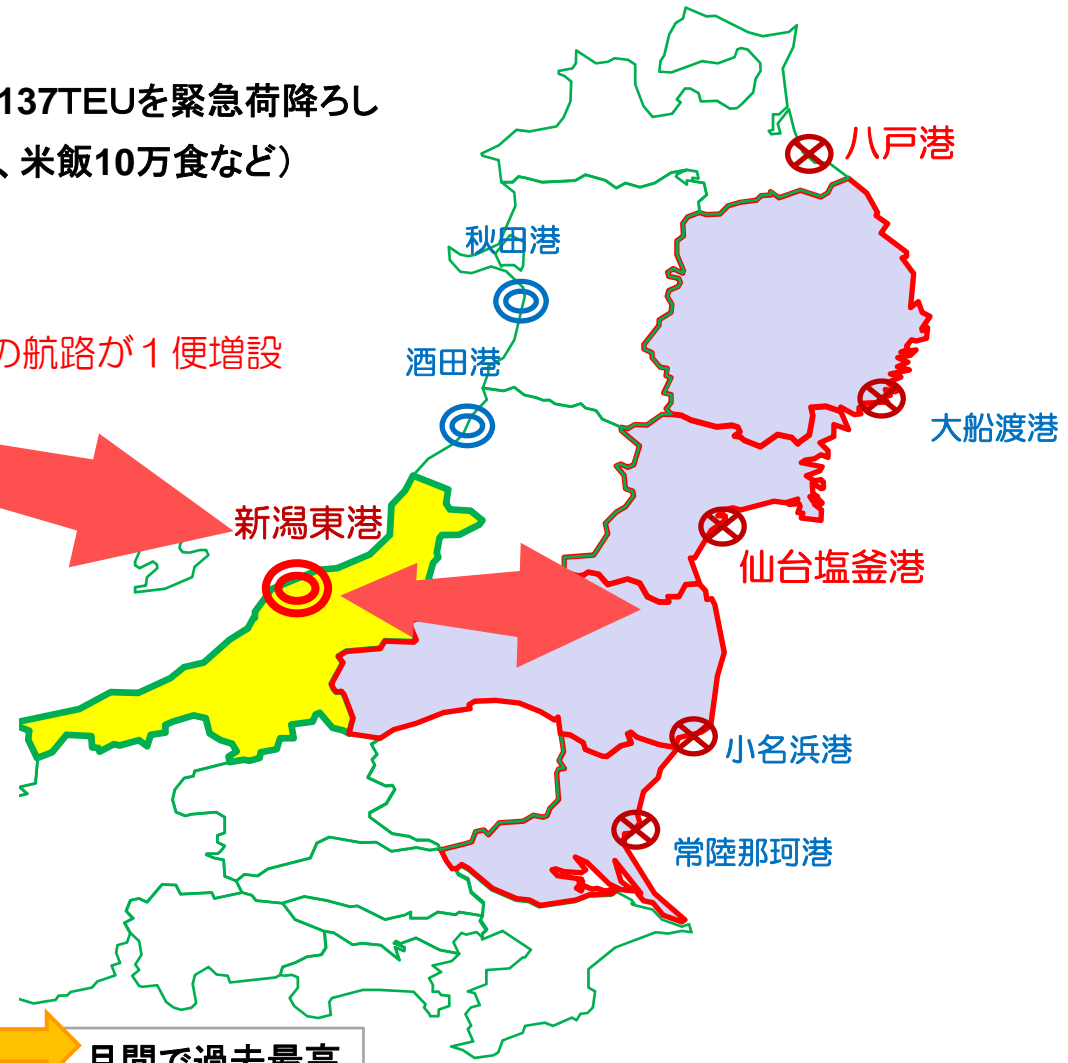
中国・上海 など
(釜山港経由も)

※釜山からの航路が1便増設

コンテナ取扱量 (単位:TEU)



月間で過去最高

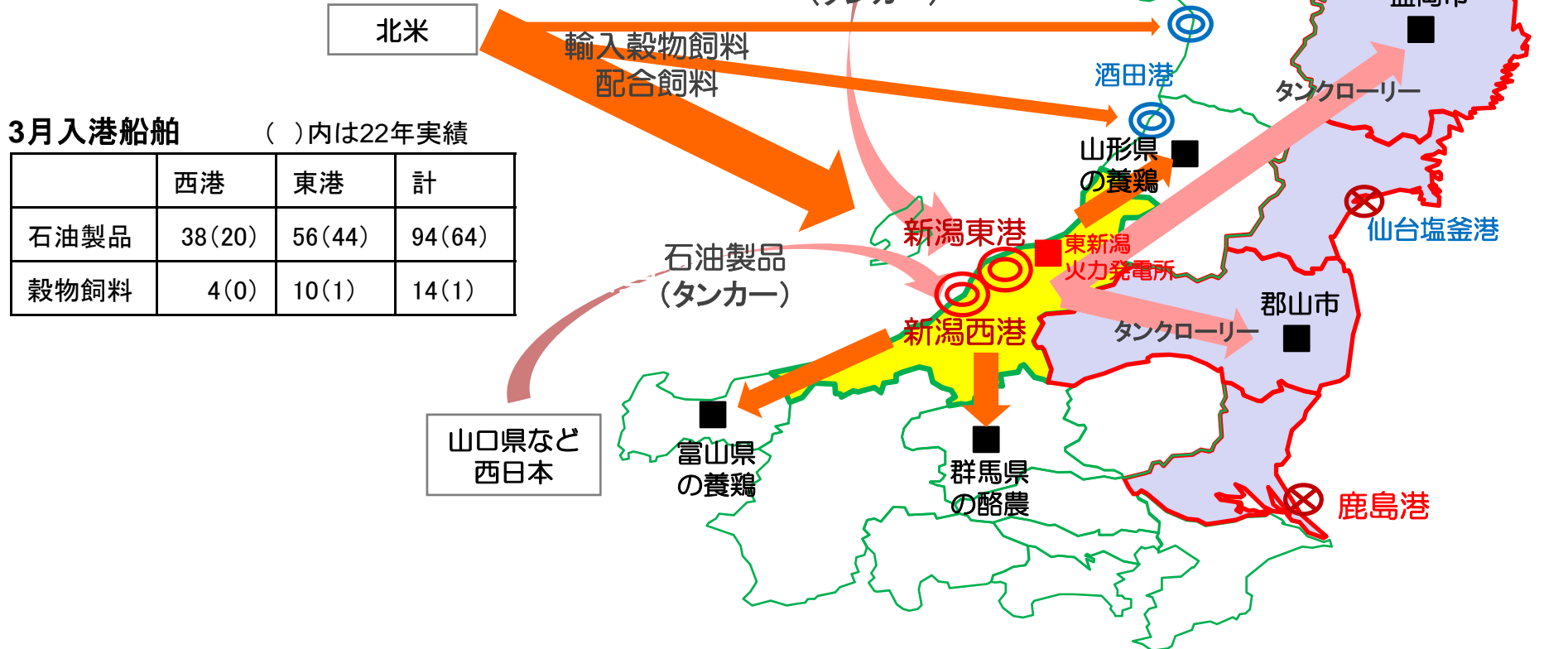


石油製品: 3月中、山口、室蘭などからタンカー94隻が入港。油槽所がフル回転

穀物飼料: 鹿島の被災で北米からの輸入穀物が新潟へ。東港飼料工場2倍の増産体制

港湾・石油製品と穀物飼料

- 全農系飼料工場、平常で日量800トンが日量1,500トンベースに倍増
- 3月中に東北6県の配合飼料6,000トンが新潟港から代替配送
- 昭和シェル、出光興産、JX日鉱日石、コスモ石油の油槽所の貯蔵能力39万4,000KL
- 新潟の火力発電所は、東北地方の発電量の約50%を発電



3月入港船舶 ()内は22年実績

	西港	東港	計
石油製品	38 (20)	56 (44)	94 (64)
穀物飼料	4 (0)	10 (1)	14 (1)

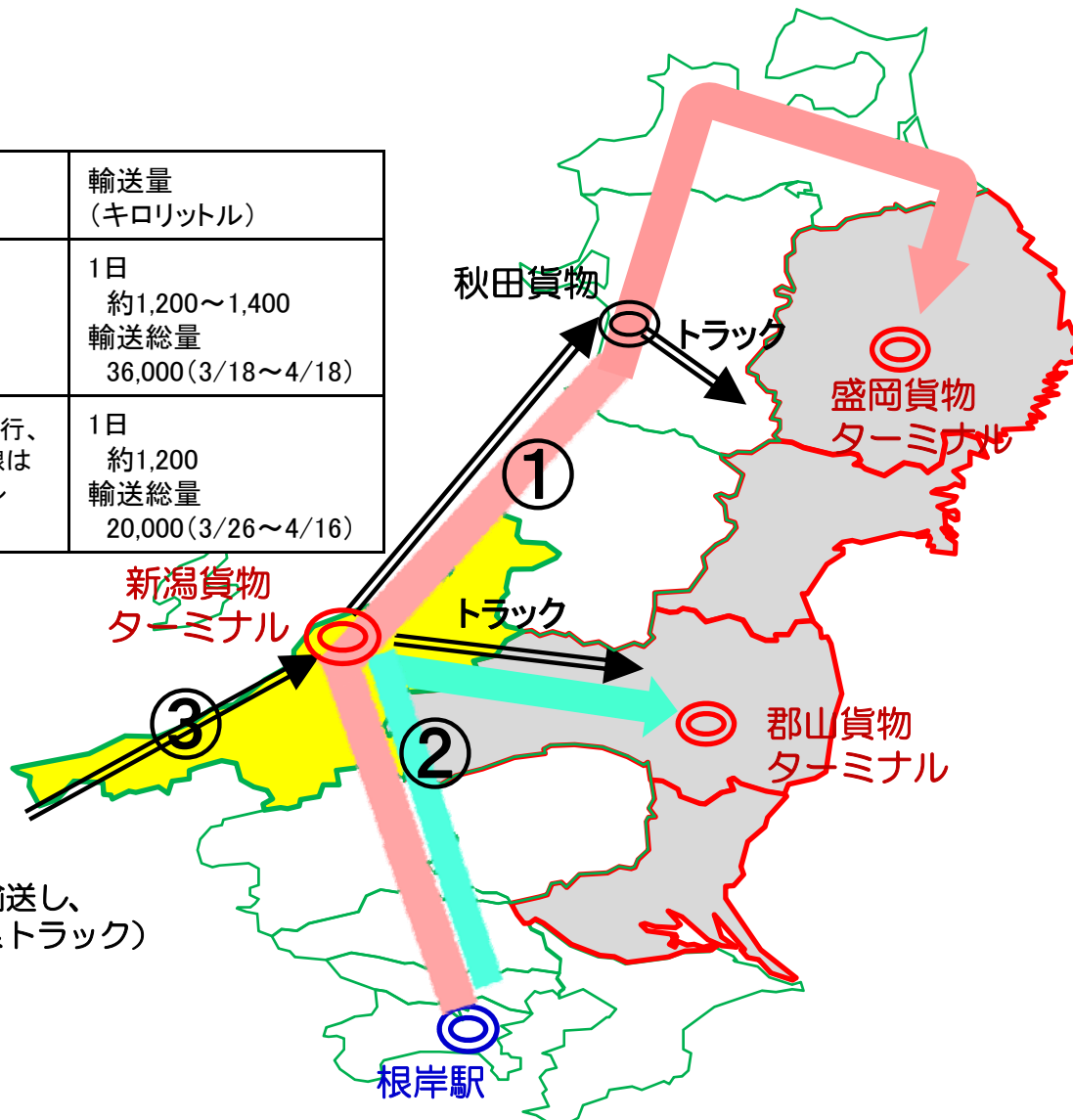
新潟を中継基地に根岸(横浜)からのガソリン・灯油・重油を盛岡、郡山に貨車輸送

JR貨物の被災地向け支援物資の70~80%が新潟経由

JR貨物

【石油製品輸送】

ルート	路線	便数 (1日)	両編成	輸送量 (キロリットル)
① 横浜(根岸駅) ⇒新潟⇒盛岡	上越線 信越線 羽越線	2便	20両編成	1日 約1,200~1,400 輸送総量 36,000(3/18~4/18)
② 横浜(根岸駅) ⇒新潟⇒郡山	上越線 信越線 磐越西線	2便	根岸-新潟を20両で運行、 新潟-郡山の磐越西線は 10両編成のディーゼル 機関で運行	1日 約1,200 輸送総量 20,000(3/26~4/16)

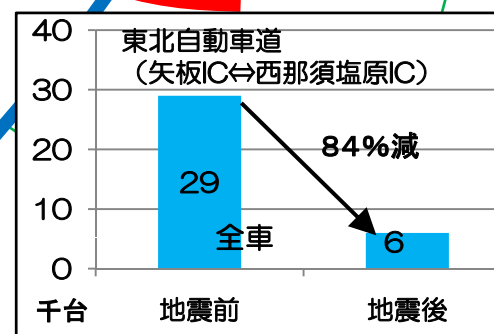
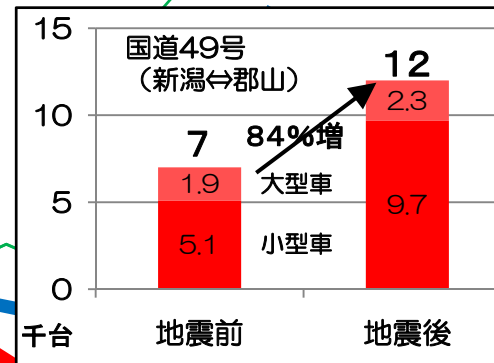
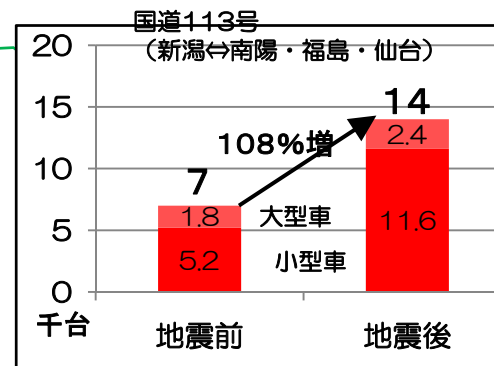
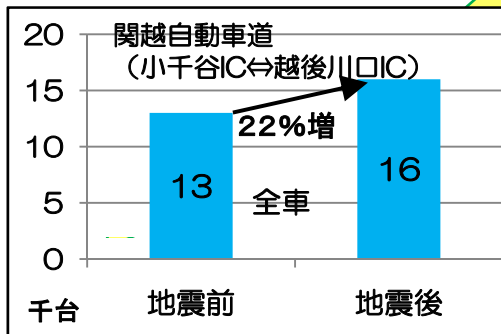
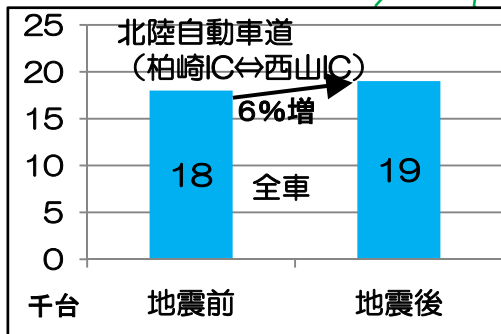
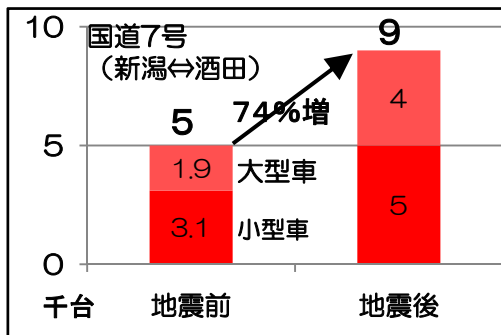


【支援物資輸送】

③関西、九州方面などから新潟、秋田の貨物駅まで輸送し、トラックに積み替えて被災地まで届ける。(レール&トラック)

新潟を拠点に国道49号、113号、7号が被災地の支援幹線になった

道路

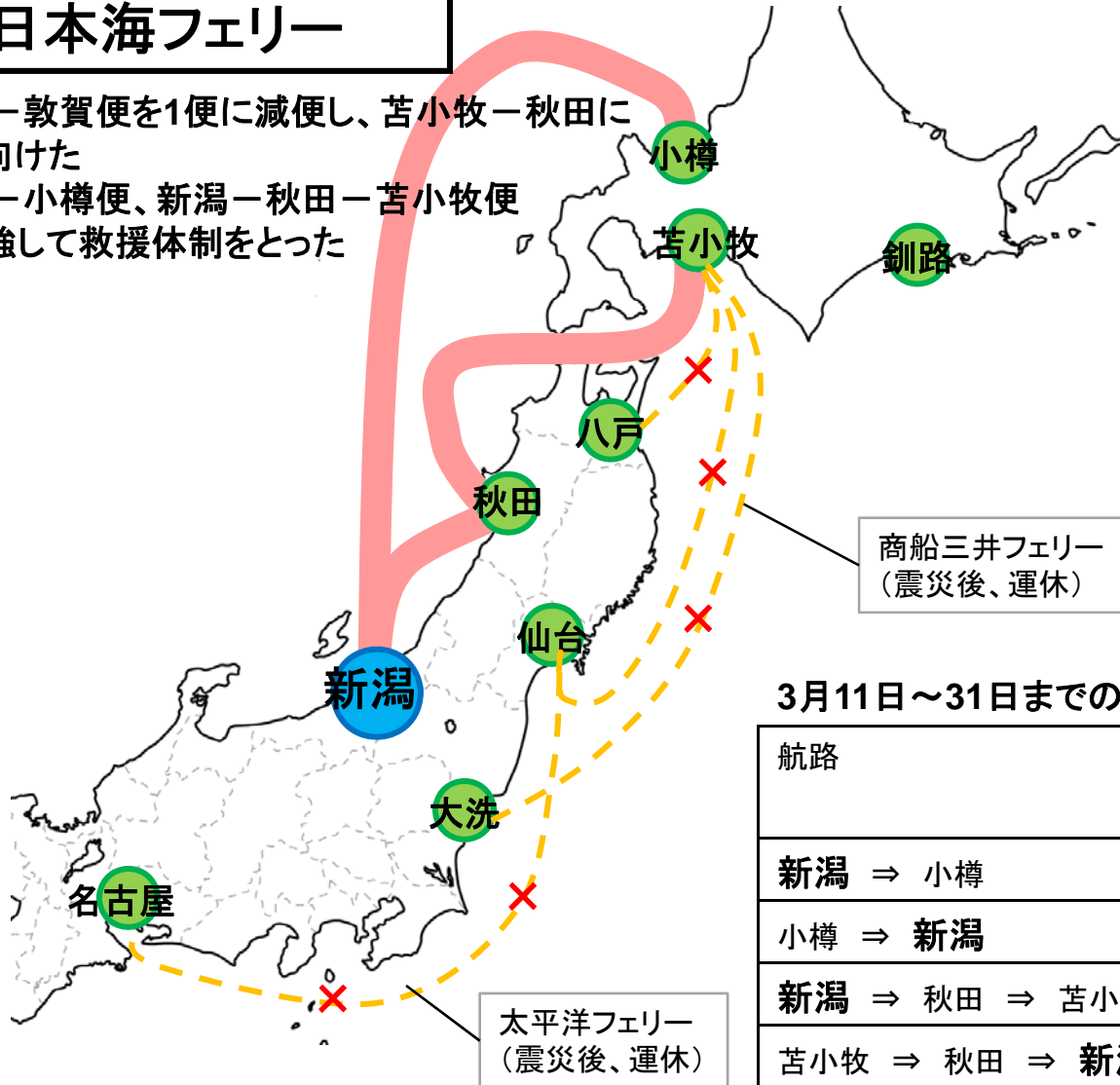


※地震前：3/7～3/10の日平均交通量
地震後：3/14～3/17の日平均交通量

太平洋岸フェリーの休止で、新潟を起点の輸送量(前年同期比)が旅客2.5倍、車両2倍に増加した

新日本海フェリー

新潟－敦賀便を1便に減便し、苫小牧－秋田に振り向けた
 新潟－小樽便、新潟－秋田－苫小牧便を増強して救援体制をとった



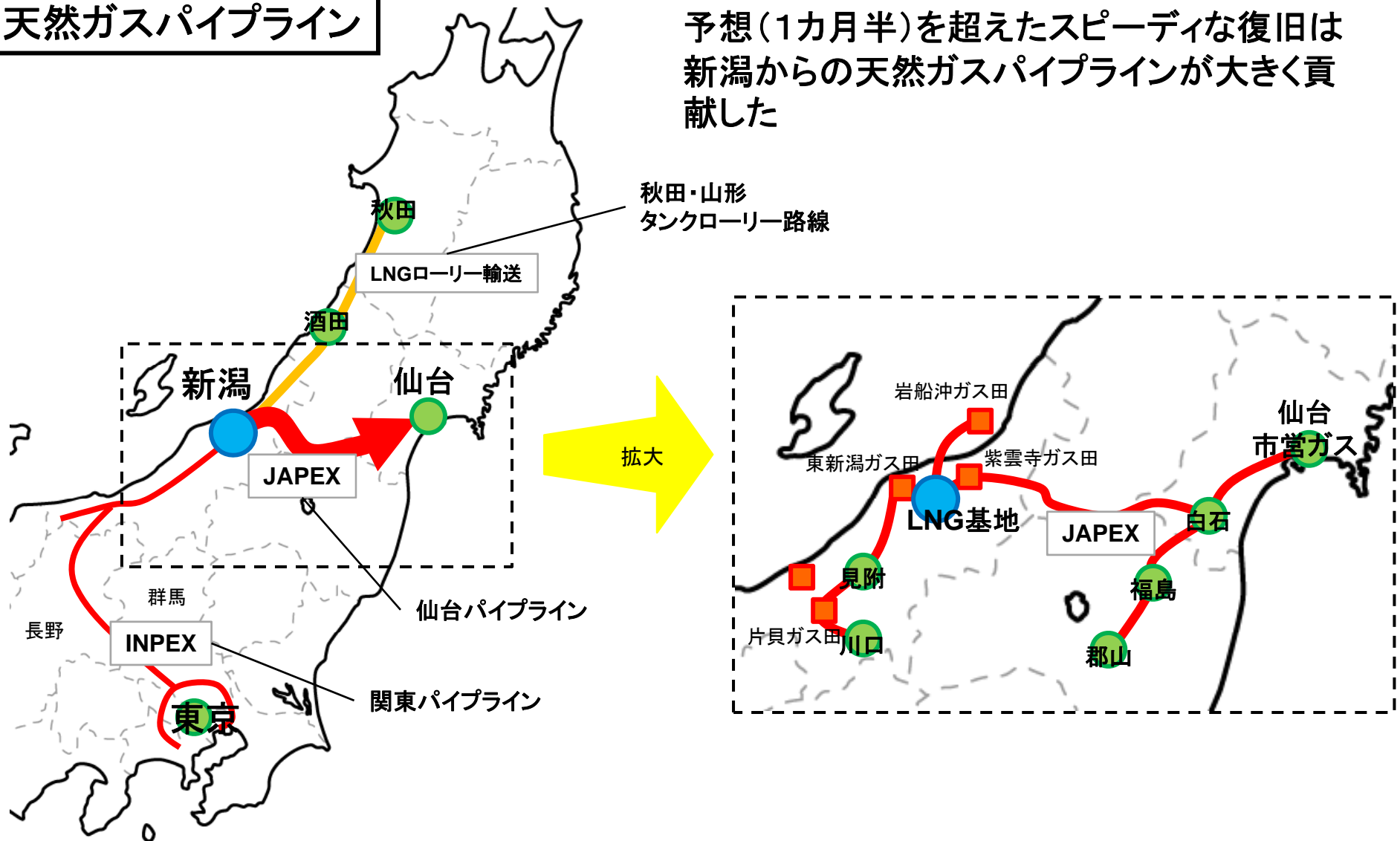
3月11日～31日までの輸送実績

航路	便数		旅客数	輸送台数
		平常時		
新潟 ⇒ 小樽	16	14	4千名	3千台
小樽 ⇒ 新潟	15	13	3千名	2千台
新潟 ⇒ 秋田 ⇒ 苫小牧	22	15	7千名	5千台
苫小牧 ⇒ 秋田 ⇒ 新潟	22	15	9千名	5千台

仙台市営ガスは、新潟からのパイプラインで供給

天然ガスパイプライン

予想(1カ月半)を超えたスピーディな復旧は新潟からの天然ガスパイプラインが大きく貢献した



秋田・山形
タンクローリー路線

LNGローリー輸送

拡大

岩船沖ガス田

東新潟ガス田

紫雲寺ガス田

LNG基地

JAPEX

白石

仙台市営ガス

見附

福島

郡山

片貝ガス田

川口

東京

群馬

長野

新潟

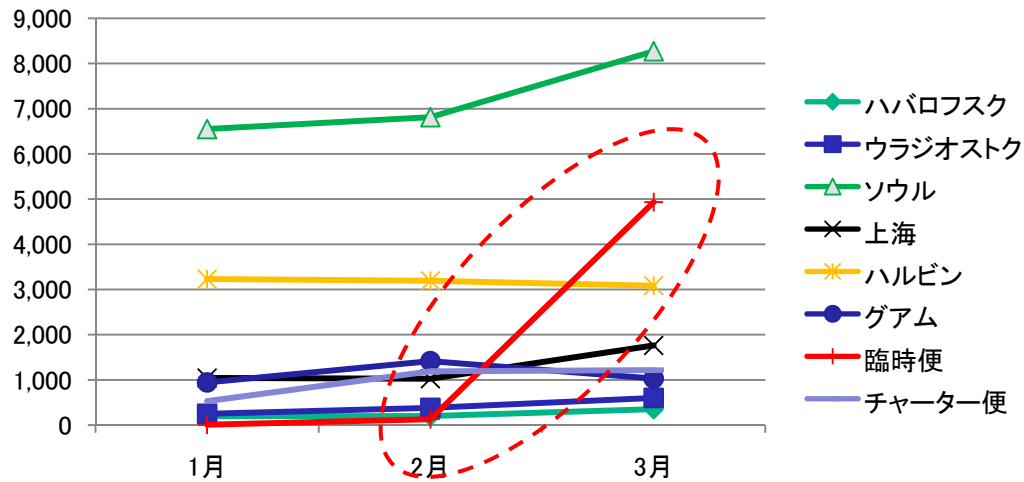
仙台

仙台パイプライン

関東パイプライン

3月16~21日、4,934人の中国人が新潟空港から緊急出国

新潟空港



中国人緊急避難者の出国（3月16日~21日）

注：定期便も通常運航

行先	臨時便	搭乗者数
上海	12便	4,934人
ハルビン	12便	

※他にロシアの臨時便も

